

## 荒瀬ダム撤去に伴う地域課題への取組状況について (部会関係等)

### 備考

- ・ 資料中の写真番号（例：A-①）は参考資料【A】「荒瀬ダム上流の要望箇所に対する対応状況（予定）【消防水利】」の番号に対応
- ・ また、「これまでの取組み等」における下線（アンダーライン）の項目は第12回地域対策協議会（H28.2.3）後の取組み

## 1 消防水利部会関係

### (1) これまでの取組み等

- 地元要望を踏まえ葉木地区に階段を設置(平成 21 年度)【A-④】
- 工事で対応可能な箇所へ降り道等を整備(平成 22 年度～)【A-①、③-i、⑮】
- 軽量消防ポンプ 2 台を寄贈(坂本支所及び葉木地区の消防団：平成 24 年 3 月)
- 現状の常備消防の対応を確認(平成 25 年 1 月)
- 平成 25 年 1 月発生の中津道地区での火事を踏まえ、河川への降り道を早急に手直し(平成 25 年 3 月)【A-⑩】
- 八代市において、下鎌瀬地区に防火水槽を整備(平成 25 年 3 月)
- 八代市において、葉木地区、中津道地区に防火水槽を整備(平成 25 年 11 月)
- 工事用仮設道路(葉木橋下流の土砂撤去用の仮設道路)を消防水利に活用できるように整備(平成 26 年 3 月)【A-③-ii】
- 道路嵩上げ工事箇所の既存階段等の擦り付け等を実施(平成 26 年 8 月)【A-⑥、⑦】
- 工事用仮設道路(葉木橋下流の土砂撤去用の仮設道路)のコンクリート等による舗装を実施(平成 27 年 3 月)【A-③-ii】
- 整備後の階段について、河川までの擦り付け等の手直しを実施(平成 27 年 3 月)【A-⑥、⑦】
- 整備後の階段へ転落防止のための手すりを設置(平成 27 年 3 月)【A-⑦】
- 道路嵩上げ工事箇所の既存階段等の擦り付け等を実施(平成 28 年 3 月)【A-8.5】
- 損傷した工事用仮設道路(葉木橋下流の土砂撤去用の仮設道路)の改修に係る設計を発注(平成 28 年 9 月)【A-③-ii】

### (2) 第 1 2 回地域対策協議会及びその後の部会での主な意見

- ・ 特段の意見なし

### (3) 今後の取組み予定

- 工事用仮設道路(葉木橋下流の土砂撤去用の仮設道路)の改修を実施【A-③-ii】

〈葉木地区階段〉地元要望を踏まえ設置（平成 21 年度）

【A-④】



〈佐瀬野地区〉堆砂除去時の降り道を活用（平成 22 年度）

【A-①】



〈葉木地区〉階段下に緩斜路を設置（平成 22 年度）

【A-③-i】



〈破木地区〉降り道として活用できるように整地（平成 22 年度）

※八代市において平成 24 年にガードレールを取り外し、降りやすいように整備 【A-⑮】



〈導入した消防ポンプ〉（平成 24 年 3 月）



〈消防ポンプによる放水訓練の様子〉（平成 24 年 4 月）



〈中津道地区河川への降り道〉 H25 年 1 月発生の火事を踏まえ手直し（平成 25 年 3 月）【A-⑩】



〈下鎌瀬地区に整備した防火水槽〉（平成 25 年 3 月）



〈葉木地区に整備した防火水槽〉（平成 25 年 11 月）



〈中津道地区に整備した防火水槽（平成 25 年 11 月）



〈既存階段等の擦り付け箇所〉

【A-⑥】



〈既存階段等の擦り付け箇所〉

【A-⑦】





〈既存階段等の擦り付け箇所〉

【A-8.5】



〈葉木橋下流の土砂撤去用仮設道路〉

【A-③-ii】



## 2 施設部会関係

### (1) これまでの取組み等

- 隧道（導水トンネル）等については、地元要望を踏まえ埋め戻しを実施（ダム撤去後のコンクリートを充填材として再利用）（平成26年2月～）
- 発電所等の施設については、資金や撤去時期の面から撤去する方向で検討
- ボートハウスについては、「球磨川と住民の暮らしを検証する場」とすることを基本に八代市で活用策を検討されたうえで、県・市で協議する方針を整理
- ボートハウスの水道復旧について、みお筋撤去後の水位低下及び地下水位の状況を踏まえ対応する方針を整理、
- ボートハウスの水道復旧については、施設の既存井戸を活用する方針を決定
- 八代市においてボートハウスの既存井戸の水量及び水質等に係る調査を実施（平成27年12月）

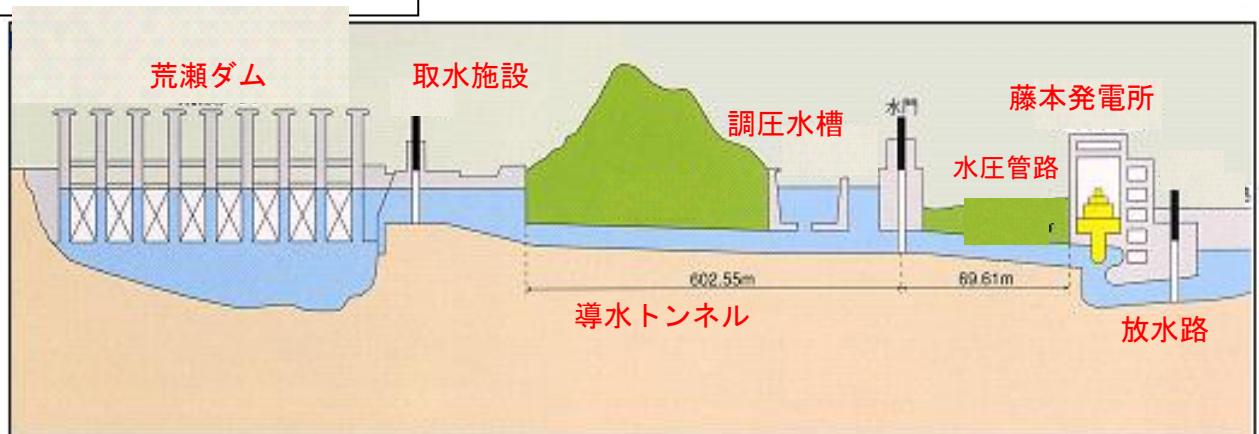
### (2) 第12回地域対策協議会及びその後の部会での主な意見

- ・ 特段の意見なし

### (3) 今後の取組み予定

- 隧道（導水トンネル）等の埋め戻しを継続
- 発電所等の施設については、平成28年度中に撤去に着手
- ボートハウスの活用については、八代市の判断を踏まえ対応を検討
- 八代市において簡易水道整備に向けて調査を実施

荒瀬ダム関連施設概要図





### 3 地域交通関係

#### (1) これまでの取組み等

- 企業局で大門・藤本の地域内に5箇所の離合箇所を整備(平成24年8月)
- 道路嵩上げ関係
  - ①ダム～大門間
    - ・道路嵩上げ工事完了(平成26年11月)(14頁写真)
  - ②松崎～藤本間
    - ・道路嵩上げに必要な護岸補強工事完了(平成27年3月)(15頁写真)
    - ・嵩上げ工事の工法再検討結果を住民へ説明(平成27年12月)
    - ・嵩上げ工事着工(平成28年7月)(16頁写真)
- 道路改良関係(藤本～大門間)
  - ・買収予定地(藤本工区:9筆、大門工区:23筆)
  - ・これまでの用地取得率:80.7%  
(買収済:22筆、交渉継続:10筆(うち絶対反対:4筆))
  - ・藤本工区において、L=120mの工事完了(平成26年8月)(17頁写真)
  - ・同工区において、L=200mの工事完了(平成27年8月)(18頁写真)
  - ・大門工区において、L=70mの工事完了(平成28年9月)(19頁写真)
- 球磨川架橋(代替橋)については、協議会で議論を継続
  - ・地域の方々が「生活用の道路であり、生活の一部として必要不可欠」として、架橋を希望されている状況は理解できるが、県として整備することはできない。県道の安全性・利便性を向上させるなど、地域交通全体で対応。
- 林道坂本山江線利用状況等について現地確認を実施(平成24年8月)し、沿線で伐採された木材が搬出されている現状を確認
- 葉木橋左岸に堆積した土砂の洗掘に係る対策工を完了(平成26年5月)

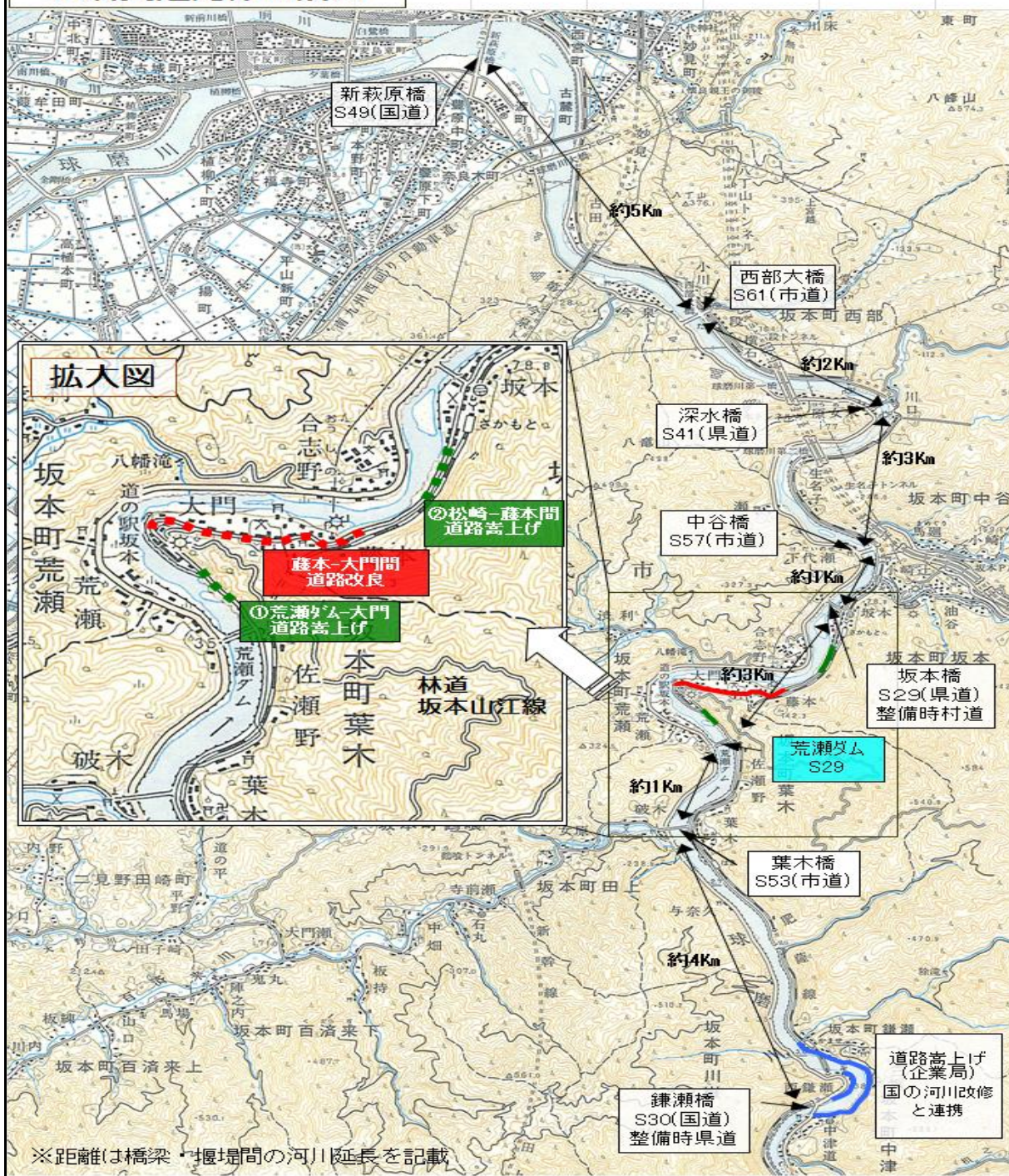
#### (2) 第12回地域対策協議会及びその後の部会での主な意見

- ・工事の施工に当たり通行止めが発生する場合には、住民への周知を徹底してほしい。
- ・代替橋についての結論はまだ出ておらず、委員におかれても何らかの知恵出しに協力いただきたい。

#### (3) 今後の取組み予定

- 道路嵩上げ関係(松崎～藤本間)
  - ・平成28年中に工事完了
- 道路改良関係(藤本～大門間)
  - ・用地取得箇所の工事着工
  - ・引き続き、用地交渉を実施し、平成29年度事業完了に向けて用地ストックを確保
- 球磨川架橋(代替橋)
  - ・引き続き、協議会で議論

# 地域交通関係箇所図



この地図は、国土地理院発行の2万5千分の1地形図(坂本、中津道)を背景図として使用したものである。

道路嵩上げ工事完了〈ダム～大門間〉



道路嵩上げ工事(護岸補強)の完了<松崎～藤本間>



道路嵩上げ工事の進捗状況<松崎～藤本間>

着手前(H28年6月)



施工中(H28年9月)





道路改良工事の進捗状況<藤本工区>



着前手(H26年4月)



竣工(H26年8月)



着前手(H26年4月)



竣工(H26年8月)

道路改良工事の進捗状況<藤本工区>



着手前(H27年4月)



竣工(H27年8月)



着手前(H27年4月)



竣工(H27年8月)

道路改良工事の進捗状況<大門工区>



## 4 その他の課題

### ●親水護岸的な河川への降り道

#### (1) これまでの取組み等

- 要望箇所について、地元委員との現地立会いを実施（平成 26 年 7 月）
- 八代市において、要望箇所についての「地域として求める姿」を踏まえた整理を実施（平成 27 年 7 月）
- 八代市による整理を踏まえ要望箇所毎の対応の可否を検討、対応予定箇所の整備内容及び時期を整理（平成 27 年 11 月）
- 整備予定箇所に係る河川管理者協議を継続実施
- 整備予定箇所の仕上げについて、地元区長との現地立会いを実施（平成 28 年 9 月）

#### (2) 第 1 2 回地域対策協議会及びその後の部会での意見

- ・ボートハウスの斜路は川遊びなどの市内外からの誘客にも資するものと考えられるため実現してほしい。
- ・下鎌瀬の降り道について、現時点では事務局提案のとおりで良いが、残る 4 つの要望箇所についても今後の河床変動の状況によっては必要となるため今後の課題として残してほしい。

#### (3) 今後の取組み予定

- これまでの地域対策協議会及び個別検討部会において整備要望がなされていた箇所から優先的に整備
  - 葉木地区及び下鎌瀬地区：平成 28 年 11 月～
  - 上記以外の箇所：平成 28 年度中
- 河川管理者への報告及び協議を継続
- ボートハウスの斜路については、ボートハウスの活用を踏まえての必要性も含め、引き続き検討

●記念碑について

(1) 第12回地域対策協議会及びその後の部会での意見

- ・ 記念碑については、人目を引くような場所に設置してほしい。

(2) 今後の取組み予定

- 趣旨や設置場所等の課題について、八代市、地元など関係者と協議のうえ対応